

# 世界の事例で学ぶ 女性と政治・社会システム(全7巻)

チャプタメニュー&amp;英語字幕表示機能付き。各巻 本体価格41,800円(税別)

一括ご採用特別割引セット特価 本体価格275,000円(税別)

2004年～2008年作品。42～56分。女性ジャーナリストたちがとらえた現代社会のなかの女性のすがた。付属品:各巻に英文チャプタガイド。

## 夫の帰郷を待つ:アフリカの女たち

2008年作品。56分。サハラ砂漠西端モーリタニア共和国の都市ウアラタ。男は出稼ぎのために長く家を離れている。男たちなしで、数ヶ月を乗り切らなくてはならない女たちは、家事をこなし、泥の壁に絵を描き、合間に他の女たちと話に興じることもある。彼女らにとって夫とはどういう存在なのだろう。祭りの時期には夫らが帰ってくる。原題:Waiting for Men: Women Cope with Life in Remote Africa



## 運命を決めるのは私:スペインの若い女性ロマたち

2004年作品。52分。ロマは伝統的移動生活を送る集団で欧州に広く分布している。二十一世紀に入り地域に定住する集団も増えた。マリアはスペイン有数の大学で学び、ソーシャル・ワーカーとして働く二十八才の女性である。運命は神が定めるものと信じるロマ族の女たちと異なり、マリアは自分の将来を自分で切り開いている。彼女の仕事、家族との関係、日々の暮らしから現代のロマ族の現状を見る。原題:Destiny: Empowering Roma Women



## 親が決める結婚:トルコのクルド族

2005年作品。54分。娘の結婚相手を親が決める — トルコのクルド族社会に今も残るこの伝統に苦しむ女性は数多い。嫁ぎ先でも奴隷のように扱われることもめずらしくない。EU加盟申請によって変化は起こるだろうか?沈黙を強いられていた女性たちにも薄明かりが見えてきた。パキスタンでの事例との比較もあり、問題の理解を支援する。原題:Eat Sugar and Speak Sweetly: Forced Marriages in Europe



## パキスタン:イスラムの戒律と女性

2006年作品。54分。1980年代のパキスタンは活気に溢れていた。女性たちはジーンズを身につけ、髪型もファッションも自由だった。それが今は、ヒジャブ無しの外出は忌むべきこととされる。こうした過去五十年の変化を自ら体験した女性映像作家が、パキスタンでジワジワと狭められている女性の権利についてイスラム教学者、フェミニスト、友人、家族らから話を聞く。原題:Pakistan: For a Place Under the Heavens



## マラライ:アフガニスタン初の女性警官

2005年作品。42分。彼女の名前はマラライ。かつてターリバーンの拠点だったカンダハールで、警官の制服の上にブルカをまとい、犯罪被害者の女性たちを助けるために奮闘する。その身边にはボディガードとして影のように兄弟の一人が付き添う。予断を許さない職務と家庭生活から、アフガニスタンの女性たちの暮らしが見えてくる。原題:Malalai: One Woman's Struggle for Recognition in Afghanistan



## 分断のアフガニスタン:女性とターリバーン

2006年作品。58分。パキスタン内難民キャンプに居住するアフガニスタンの人々。そのなかの三人の女性たちが故郷の暮らしを女性の権利の観点から語る。原理主義ターリバーン政権下での外出には身の危険が付きまとうため、女性らは自宅に留まるのが常であったという。沈黙を強いられてきた女性たちが当時の思い出、恐怖、不安、そして希望を語る。原題:View from a Grain of Sand: Portrait of a Divided Afghanistan



## シャドウ:アフガニスタンの性差別

2004年作品。51分。医師を目指して学ぶカーブル大学生マリー。だが祖国はそんな彼女の決意を阻んだ。女性蔑視のために医学の道を阻害された彼女はジャーナリストとしてアフガンの女性たちが置かれている状況を映像に託し世界に広く訴えようとする。だが話を聞こうとしても女性たちの口は重い。原題:Shadows: The Gender Divide in Afghan Society



輸入発売元:株式会社 グローバル・リンケージ ご用命は、下記へどうぞ。

2019年10月改訂。本体価格は税別です。消費税額を別途申し受けます。団体用著作権処理済み:許諾シール付き。

お客様に支えられ おかげさまで 42年!

世界の語学教材・映像資料をお届けします

株式会社 **日本外語協会**

〒135-0021 東京都江東区白河 4-9-16-1503

電話 03-5646-5324 FAX 03-5646-5325

info@gaigo.co.jp <https://www.gaigo.co.jp>

(価格改定 2022-07-01)